

千葉県立浦安南高等学校

スクールポリシー

育てたい生徒像

自ら考え、行動し、うまくいかない場合はその原因を探り、再び挑戦する生徒

スクール・ポリシー

「育成を目指す資質・能力に関する方針」

自ら考え、行動し、うまくいかない場合はその原因を探り、再び挑戦するために必要な次の「4つの心」を身につけます。

- 何事にも誠実に取り組む心
- 他者を思いやる心
- あきらめずに挑戦し続ける心
- 感謝の心

そして、具体的には、それらの基幹となる次の「4つの力」を育成します。

- 基礎・基本的な知識や技能を身につけ、社会における一般常識を理解する力
- 道徳心を大切にし、正しいことを見極める力
- 互いに協力し、多様な人々と共に前を向き行動するためのコミュニケーション力
- 自主・自尊、自己肯定感を高く持ち、考えることを楽しみながら活動する力

具体的取組：

- 基本的生活の確立。特に服装・頭髪・遅刻指導に重点を置く。また、登下校指導を通じ、マナーの向上に努める。
- 様々な教育活動において、互いの個性を認め、尊重し合い、協働しながら取り組む場面を展開する。
- 自己理解のための自己分析等を系統立てて行い、自分の将来像をしっかりと描けるようにキャリア教育を実践する。
- 生徒の頑張る姿勢、粘り強く取り組む姿勢を評価し、生徒のチャレンジする意欲を大切にする。

「教育課程の編成及び実施に関する方針」

- 1 生徒一人ひとりにしっかりと目を配るために、1学年では1クラス20人の少人数制にして、きめ細かい学習指導を行います。
また、「基礎国語」「基礎数学」「基礎英語」を設定し、チームティーチングによる授業を展開します。
- 2 様々な行事や体験活動により生徒の「やってみたい」を支援します。
- 3 グループ活動や対話を重視した学習活動及び道徳教育を推進します。
- 4 教育課程における地域との連携を深め、すべての教育活動において地域の教育資源等の積極的な活用を図ります。

具体的取組：

- きめ細やかな授業及び生徒一人ひとりを大切にしながら基礎・基本的な学力の定着を図るとともに、生徒が主体的に学習に取り組む素養を育てる。
- 文化祭や体育祭、修学旅行、ボランティアなど様々な教育活動において、生徒の主体的に活動する場を数多く設定し、多くの生徒が活躍することで、さらに次へと取り組む意欲の向上を図る。
- 生徒同士で活発な意見交換ができるような授業内での場面設定やラグビーチーム（浦安シャイニングアークス）との交流による体験活動及び道徳の授業を実践する。
- うらやす健康・元気コンソーシアムにおける企業や施設、地域住民等との交流および連携を通じて、様々な教育活動において有効な人材を活用する。

「入学者の受入れに関する方針」

- 1 本校の学びについて、興味・関心を持ち、積極的に取り組む意欲のある生徒
- 2 中学校生活全般にわたり、自ら考え、意欲的に取り組み、入学後も、さらに努力し、考えることを楽しもうとする生徒
- 3 健康で安全な生活を希求し、社会や地域の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒

具体的取組：

- 中学校訪問、学校説明会等で本校の「入学者の受け入れに関する方針」への理解を広める。特に中学校の先生に知ってもらうよう重点的に取り組む。
- 土曜日の授業公開の案内が広く伝わるよう、広報活動を計画的に行う。
- 日頃の教育活動がタイムリーに配信できるようホームページを充実させる。